



10月号 第242号

発行日 平成23年10月1日(土)
発行所 八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住 所 八王子市みつい台2-13-12
TEL (042) 691-3671
発行人・磯部 信広
編集者・三浦 和夫

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

<http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/>

77年を顧みて

台町寿囲碁同好会会長 山崎 修司

今年満喜寿を迎える。「うさぎ追いしかの山、こぶな釣りしかの川」の童謡を時々耳にするし、口ずさむこともある。

生を受けてから国民学校、初の新制中学まで北海道、道南の山奥の村(今は町)で過ごした。桃源の地と呼んだよそ者もいる。屯田兵も何人か亡くなっていて八王子との縁もある人口5千人程の厚真町である。今東京厚真会の会長代行をしているが、最近田舎の会の集まりは、年々会員の自然減で、年一回の会合には40人程度の参加者だ。以前は60人程度集まっていた。団塊の世代の若者?は故郷を如何思っているのか、故郷への感慨は薄れているように思う。

高校はノーベル賞を受賞した鈴木博士が先輩にいる苫小牧東高校で、彼は隣町のシヤマモで有名な鶴川町の出身だ。我々の高校時代はアイスホッケーが強く、東京6大学が練習試合によく来ていたのを記憶する。囲碁を覚えたのはその頃と思う。同時に酒の美味さを覚えた。大学は京都で、我々の時代は学生を大事にしてくれた街と思う。飲み屋さんは学生証で飲ましてくれたし、部屋代も東京の1/4程度と記憶する。

就職は関西の会社で、入社2年で東京転勤。旧丸ビルで10年過ごした後に関西へ戻り、平成八年に再度東京に来た。

その間を顧みて、幼少のころ、小中高は別にして大学入学、就職、結婚と、人生の岐路で常に考えていた希望、意図とは全く違った道で、偶然と妥協の連続の中で過ごしてきた。

「人生とは、遠くを振り返ると、大概は皆、他愛のない事に過ぎない」と吉川英治が言っているように、満喜寿を迎えて思いをめぐらしている。

人生って偶然の連続の中にあり、人間は、常に新たなる偶然と出会い、接して、溶け込み、自らを楽しく生きることの出来る進化した動物なのか。

第61回八王子市民文化祭囲碁大会のご案内

テーマ 立ち上がれ文化の力で！

恒例の市民文化祭囲碁大会が開かれます。ふるってご参加ください。

- 日時 平成23年11月3日（木曜日・文化の日）
午前9時30分受付開始（先着150名まで）
- 会場 東浅川保険福祉センター 4階 第5・6・7会議室
- 主催 市民文化祭実行委員会・八王子市・財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団
- 協賛 八王子文化連盟
- 主管 碁楽連
- 競技方法 4ないし5組別に行う 各組ともハンデ戦 4回戦スイス方式
- 参加費 1,000円（食事つき）、ただし高校生以下は500円
- 賞品 成績優秀者に市長賞並びに賞品進呈
- 参加資格 八王子市民（子供さんから高齢者の男性・女性）及び市内在勤、在学中の皆さん
- 参加方法 当日直接会場へお越しください。
- 問い合わせ 碁部信広 電話 691-3671 または 望月成一 電話 663-9758

第21回 生きいき囲碁大会の結果

由木大会

参加者 9月4日（日） 於 由木中央市民センター

由木	浅川	中野	大和田	石川	台町	北野	長房	川口	非会員	計
21	4	2	4	3	2	11	1	1	5	54

Aクラス 20名

優勝：市谷智雄 由木/7段 準優勝：高沼正三 由木/5段 3位：信江 峻 由木/7段
Bクラス 22名

優勝：野崎正人 非会員/3段→4段 準優勝：大山芳雄 石川/4段 3位：二宮 学
石川/4段

Cクラス 12名

優勝：長野宏俊 由木/2級→1級 準優勝：滝本喜久治 由木/3級 3位：長島健治
由木/1級

北野大会

参加者 9月18日(日) 於 北野市民センター

北野	浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	由木	長房	川口	計
42	8	2	4	1	5	3	4	1	3	1	74

Aクラス 19名

優勝：古賀照也 北野/6段 準優勝：山本数英 川口/5段 3位：山本三好 北野/6段
Bクラス 27名

優勝：市川公雄 台町/4段→5段 準優勝：河津秀雄 北野/4段 3位：青木耕榮
北野/4段

Cクラス 28名

優勝：安藤富夫 北野/初段→2段 準優勝：平佐田隆 北野/2段 3位：甲斐正憲
北野/2級

第22回地区団体対抗囲碁会の結果

平成23年度第2回 8月28日開催

川口	10勝	森 寛7段	山本乙文3段	田中秀司3段
		三浦隆郎3段	高取民治3段	長澤勝美3段
長房	8勝	塚原和利7段	池口隆久5段	名取 進4段
		森久保啓二3段	川合義章3段	中込義弘2級

浅川	1 1 勝	吉田 旭 7 段 海老沢喜好 2 段	栗原莞次 6 段 小池英一 2 段	吉開孝之 5 段 武発悦子 1 級
由木	7 勝	杉渕 清 6 段 唐木 伸 2 段	奥山武平 4 段 小林三州初段	長尾和美 4 段 西田 誠初段
恩方	7 勝	徳満英世 5 段 長谷川幸二 2 段	竹内朝晴 5 段 小久保捷朗 2 段	荒井 正 5 段 稲田権市 2 段
北野	1 1 勝	新保礼次 6 段 谷 透 4 段	石坂慶通 6 段 山本金昭 4 段	稲葉重雄 5 段 吹上吉輝 2 段
大和田	9 勝	鈴木浩治 6 段 栗原久男 2 段	秀島照次 4 段 井出道明 2 段	山崎 満 3 段 大里 宏初段
川口	9 勝	奈良 肇 7 段 辻日出男 4 段	山本数英 5 段 矢島一雄 3 段	山本良宣 4 段 宮林國夫 3 段
石川	1 6 勝	松本健彦 6 段 野嶋孝征 2 段	金本好正 6 段 福島きみよ 2 級	二宮 学 4 段 福田博行 3 級
元八王子	2 勝	入山慧三 6 段 長島 廣 4 段	三浦和夫 5 段 山崎 臣 3 段	武居成市 5 段 山田清志初段
台町	1 0 勝	塩津 浩 6 段 雨宮三男 3 段	宮川将美 5 段 白石好伸初段	市川公雄 4 段 知見道貫 2 級
長房	8 勝	佐藤要吉 6 段 佐々木慶兆 3 段	安西 実 5 段 芥藤吉明 2 段	名取 進 4 段 中込義弘 2 級

研修部囲碁大会・研修会の結果

1. 平成23年度研修会前期昇格者

(1) 東浅川研修部

氏名	段級	所属	出席 日数	勝数	負数	勝率 (%)	昇格
平山 統	1 級	元八王子	16	41	2	95.4	→初段
小川 勝	1 級	大和田	15	30	12	71.4	→初段
藤本淳雄	1 級	元八王子	12	27	12	69.2	→初段

(2) 南大沢研修部

昇格者なし

2. 研修会前期大会

(1) 東浅川研修大会 平成23年9月17日

	優勝	準優勝	3位
Aクラス	武居成市 5段/元八→6段に昇格	長尾昌彬 4段/恩方	嶋田高明 4段/浅川
Bクラス	野島孝征 2段/石川→3段に昇格	小川 勝 初段/大和田	正岡得達 2段/浅川
Cクラス	武発悦子 1級/浅川→初段に昇格	根岸重利 2級/大和田	野口勝彦 1級/元八王子

(2) 南大沢研修会大会 平成23年9月10日

	優勝	準優勝	3位
全員同一 クラス	今村茂光 3級/由木→2級に昇格	西田 誠 初段/由木	桑田明典 2級/由木

◎ 平成23年度前期タイトル獲得者

	名人	王座		天狗	
		優勝	準優勝	優勝	準優勝
浅川	真田誠次7段	神宮寺敏郎7段	高索信幸6段	岩田大平5段	田中利孝4段
恩方	小池晴高6段	吉澤 實7段	徳満秀世5段	五十嵐寛7段	苫米地憲昭5段
元八王子	山下則文6段	中村幸雄5段	武居成市6段	長島 廣4段	三浦和夫5段
中野	宮崎誠一5段	浜中武夫2段	望月毅士4段	清水文彦6段	松野 勲4段
大和田	山崎 満3段	長谷山敏幸1級	山崎 満3段	栗原久男2段	鈴木浩治6段
石川	坂本勝雄7段	二宮 学4段	三宮敬典4段	中村順二5段	本間邦夫2段
台町	高本 衛7段	渋谷昭男4段	古賀憲秀3段	高本 衛7段	長原脩策 初段
由木	市谷智雄7段	高沼正三5段	上野光雄1級	信江 峻7段	滝本喜久治3級
北野	山形文雄6段	石神芳雄7段	稲葉重雄5段	遠藤治夫6段	青木耕榮4段
長房	藤盛 茂 5段	塚原和利7段	藤盛 茂 5段	塚原和利7段	市川隆一6段
川口	井上国臣6段	山本数英5段	山本乙文3段	餘多分明男4段	矢島一雄3段

§：タイトル獲得者は後期タイトル獲得者と共に平成24年2月12日に開催される碁楽連タイトル囲碁大会に参加できます。但し、王座・天狗のタイトル戦については、タイトル獲得者が参加できない場合、あらかじめ届けのあった準優勝者が参加できます。

投稿

生死の境をさ迷うこと数知れず・・・

恩方寿囲碁同好会 寿老碁

かの正岡子規が囲碁を覚えたいと、ちょっとした悪あがきをしたことご存知ですか。「・・・日を消すべき術無きに困じはてつ、ふと碁の定石を知らんと思いなりぬ。吾いまだ碁を知らず・・・初歩の本など借り来たり、紙の碁盤、土の碁石、丁々という音もなく、いと淋しげに置き習いぬ。忽ち覚え忽ち忘れ、何のことわりとも知らず、黒、白、黒、白と心も移らず遊びけるを・・・」（病状瑣事）病床の無聊に困り果てて碁を覚えようと思いついたのはいいけれど、結局ものにはならなかったということです。

明治という時代事情もあったにしろ、あの天才子規が碁石を持って余して投げ出したことは愉快ですね。ことほどさように、碁は底知れぬあの面白さがわかるまでにはちょっと時間がかかるということでしょうか。でも彼にとってはそれどころでなく、病状は進み、もう碁を楽しむほどの時間は残されていなかったのです。

話は逸れますが、正岡子規はまだ元気だった頃新宿から汽車に乗って、八王子から高尾山に登ったこともあるんだそうです。「木の間より見下ろす八王子の人家薨（いらか）を並べて鱗の如し」とあります。

さらに話が逸れますが、35歳で早世した子規は、死を前にして、死や死後についてさまざまな考えをとことん考えますが、面白いのは、寝棺は窮屈だろうとか、棺の蓋にコンコンと釘を打たれるのは困るとか、土葬にするなら九尺も土を掘らないでくれとか、じゃあ火葬かといえば、痛い思いをして白骨だけになるのは自分がなくなってしまうようで面白くないとか、水葬は泳げないから水をガブガブ飲みそうで心配だとか、その他いろいろ、みんな厭だと駄々を捏ねています。

私のような非才凡人が言いそうなことを、あの天才子規がマジメな顔で言っているのが面白い・・・いや、ジーンときて、たまらなく悲しくなりますね。

比ぶれば、わたくしたちが生きた時代の何と恵まれていることか。あちらは早世、こちらはその倍以上も生きて、碁を打つ幸せを知り、おかげで、幾たびも**生死の境**

をさ迷い、数えきれないほど、死んだことがある、のですから。そして時間はありあまるほど残っています。

我らが敬愛してやまない藤沢秀行さんの書に、「大丈夫心配ない死ぬまで生きる」というのがあります。嬉しくなるような言葉です。いつまでも活きいきと、元気にへボ碁を打っていたいですね。

最後の一行を言いたくて、思いつくままくぐだと書いてみました。ちょっとおトボケ調で書いた個所がありますが、ツッコミは無しにしてください。

◎ 平成23年度前期昇格者

	地区同好会	氏名	昇格後段級位	昇格をきめた大会等			
				活きいき大会	地区団体対抗	研修会	研修会大会
1	浅川	草木昭臣	5段	浅川			
2	↑	武発悦子	初段				○
3	恩方	竹内朝晴	5段	恩方			
4	↑	苔米地憲昭	5段	元八王子			
5	↑	長谷川幸二	2段	元八王子			
6	↑	長尾昌彬	4段		○		
7	元八王子	山田清志	1級・初段	浅川・恩方			
8	↑	平山 統	初段			○	
9	↑	藤本淳雄	初段			○	
10	↑	武居成市	6段				○
11	中野	松野 勲	4段	大和田			
12	↑	浜道 進	4段	石川			
13	↑	望月毅士	4段	台町			
14	大和田	鈴木浩治	6段	大和田			
15	↑	長谷山敏幸	1級	大和田			
16	↑	根岸重利	2級	台町			
17	↑	小川 勝	初段			○	
18	石川	田村 強	4段		○		
19	↑	石川幌二	5段	中野			
20	↑	本間邦夫	2段	石川			

	地区同好会	氏名	昇格後段級位	昇格をきめた大会等			
				活いき大会	地区団体対抗	研修会	研修会大会
21	↑	野嶋孝征	3段				○
22	台町	市川公雄	5段	北野			
23	由木	長野宏俊	1級	由木			
24	↑	今村茂光	2級				○
25	北野	安藤富夫	2段	北野			
26	長房	小沢美智子	5段	元八王子			
27	↑	佐久間新太郎	1級	長房			
28	川口	長澤勝美	3段	恩方			

◎碁楽連大会開催日変更のお知らせ

会場の都合により下記のとおり開催日が変更になりました。

碁楽連大会（3段以上）平成23年11月13日 → 12月4日

碁楽連大会（2段以下）平成23年12月4日 → 12月18日

棋聖大賞大会 平成24年1月29日 → 1月15日

◎第6回 碁楽連理事会報告

日時 平成23年8月27日（土）9：00～12：00

出席者 理事6名

- 1）報告： 八王子文化連盟理事会 8月18日 於クリエイトホール
第61回八王子市市民分化祭について
- 2）議案： 1：市民文化祭囲碁大会について
2：碁楽連囲碁大会開催日の変更について
3：東浅川研修部大会について
4：その他1件

編集後記 本年度も早いもので前期が無事終了しました。ご協力有難うございました。昨年続き今夏の猛暑には閉口しましたが、会員の皆さんも同様だったのではないのでしょうか。このところ投稿が続いています。ご協力有難うございます。これからも宜しくお願いします。